

九品仏川緑道を歩いてみた

自由が丘駅南口を出て1本奥の道は綺麗な遊歩道になっていて、休日ともなると親子連れやカップルがベンチでくつろいだりオシャレなお店でショッピングを楽しんだりしています。でも実はこの遊歩道の下には「九品仏川」が流れています。以前特集した「蛇崩川緑道」もそうですが、このクラスの川はたいてい暗渠にされその上に緑道が作られます。はたしてこのオシャレな「九品仏川緑道」は、どこから始まりどこへたどり着くのか？実際に歩いてみました。



「九品仏川」というだけあって、始まりは九品仏浄真寺の裏手「ねこじゃらし公園」辺りかと考えていってみると、かつては「九品仏池」が隣にあった公園内にいかにもここからですよと言わんばかりの湧き水があります。インターネットで調べると谷沢川との関係等が見受けられますが、厳密さは求めないのでここをスタートとして散歩開始！



公園内は小川のせせらぎ



あっという間に暗渠になります



ブロック舗装で緑道もキレイに



今の時期は草だけのトンネル



左手の歩道が緑道になります



植え込みがあり曲線で川らしさを



場所柄か街路灯もオシャレです



ミカンもだんだんいい色に



わかりやすい案内標識



自由が丘へ向かう緑道



途中休憩用のベンチもあります



季節を感じさせる自然も豊富

* てくたくろサッチ#65「洗い場」上用賀5-75 *

今は蓋がされていて見えませんが、このすぐ脇を谷沢川が流れています。昭和の中頃までは、この川の所々に洗い場が設けられ、近隣の人たちに利用されていました。主に用賀4丁目、上用賀3丁目の農家が、市場に野菜を出荷するために使っていた洗い場です。当時の用賀は農業が盛んで、昭和26年には近隣の有志が集まって「用賀農事研究会」を設立、品種改良や技術革新など農業の発展に大きな役割を果たしました。この頃の谷沢川は水もきれいで、川エビやゲンゴロウ、ヤゴ、ザリガニなどが棲み、子供たちの遊び場でした。





自由が丘駅が近づいてきました



川は大井町線の下を通ります



反対側はトレインチ自由が丘



ここの街路灯もオシャレです



東横線の下をくぐります



ここはすっかりオシャレになりました



中ほどにある石のモニュメント



憩いのスペースとして大人気



スイーツフォレストを左手に、奥沢二丁目公園を右手に見ながら進むとまた大井町線の下をくぐります



目黒区に入り雰囲気が変わります



休憩用のベンチも変わります



オシャレな飲食店がチラホラと



またまた大井町線の下を・・・



くぐった先は緑が丘駅でした



さらに川は目黒線の下をくぐり



赤とんぼの出迎えを受け



熊野神社をお参りすると



ゴールの呑川との合流地点です
奥に見えるのは東工大です



ご自宅まで配達します！ 2018年
アサッチのオススメ本！ 10月



写真集 美智子さまの時代

朝日新聞出版 編 定価：3240円（税込）

ご成婚前の若かりし頃の秘蔵写真から、華やかな皇室外交、何気ない日のご家族との一枚、そして戦争や災害に傷ついた人々の苦しみに寄り添う姿まで。私たちを見守り続けてくださる美智子さまのこれまでの軌跡をたどった写真集。豪華な完全保存版。